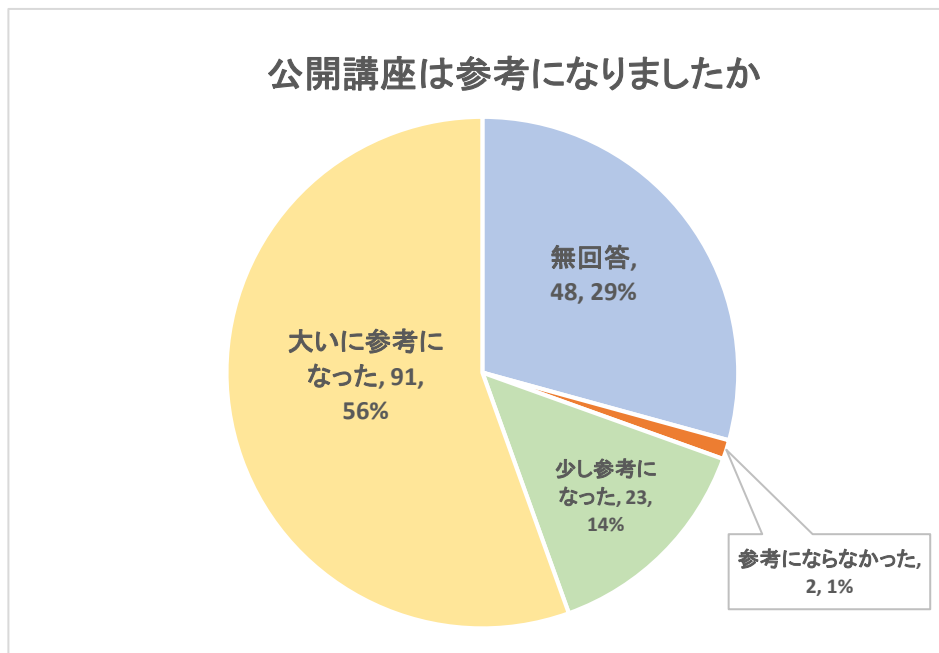


その他
・老人会の集まり
・中間市包括支援センターからの案内
・会議等
・県庁からの案内
・病院での案内
・民生委員の会合
・老人会
・職場



「講演を聞いた意見や感想など」

- ・人生のタイムリミットがある事、元気うちに人生会議をした方が良いとか、とても参考になりました。現在67才、仕事をやめてゴルフにはまっています。いつまで出来るのか、できなくなってから息子たちに自分の希望をと思っておりましたが、正月に親子でラウンド後、話し合ってみようかと思いました。
- ・終活について考えたことがなかったので、これから考えていきたいと思った。貴重なお話ありがとうございました。
- ・親と終活については、あまり話したことがなかった。親が何をやりたいかや希望について聞いておきたいと思った。
- ・終活について、家族間で早目に話し合っておく必要性や、身辺整理、片付け等、日頃より気にはなっているが実行には至っていなかった。末廣先生の講義で「人生にはタイムリミットがある」というお話で、やはり今から取り組んで動いていこうと思う。
- ・三世代で住んでいますので話し合っています。在宅を希望。
- ・義父母と同居していて、義父の入院をきっかけに終活を考えるようになったが、実の父母でないので、話を切り出すのが難しい現状。義父母、夫はそこまで考えてなさそう。パンフレットでも見てもらおうかと思います。
- ・人生にはタイムリミットがあるという言葉聞き、子供たちに迷惑をかけないように、早めに終活に取り組みたいと思います。
- ・78才で数年前より終活を考えていましたが、なかなか実行出来ていません。本日お話を聞き、早急に書きたいと思います。何をどう書いて等わからない点が多かったのですが、今日の話参考にさせていただきます。
- ・とてもためになりました。父母の終活と私の終活をしていこうと思います。何度もアップデートしていかないといけないと思いました。人の気持ちは変化していくので。
- ・本日の講演を聞き、終活について勉強になり、これから先の生き方、最期をどうむかえるかを考えます。
- ・終活に関して参考になる考え方を講義いただき、今後の生き方の方向性について、参考になりました。

「講演を聞いた意見や感想など」

- ・先生のお話、今の自分とも重なって、お話理解出来ました。香月生まれも一緒に！
- ・人生会議をする時期にきてるのかなと思うのですが、なかなか話をするタイミングがわかりません。
- ・考える所がありました。
- ・独居で親族も少なく転勤族なので、早目に取り組もうと考えさせられました。
- ・人生のタイムリミットや終活のタイムリミットについて、考えていかななくてはいけないなと思いました。今日は主人にも声をかけて、一緒に来れば良かったなと思っています。エンディングノートも書いておこうと思っています。ありがとうございました。
- ・会いたい人がいます。電話をして会いに行くことにします。
- ・あらためてACPIについて考える機会となりました。
- ・良かったと思います。
- ・74才です。つい数年前まで親の介護をしていたのですが、自分の事を考える時期になりました。とても参考になりました。この頃は、周りで骨折や病気や入院という話が多いので、会いたい時に会う、行きたい所に行く、あらためて思いました。
- ・勉強になりました。時間が短いです。また、先生の話を知りたいです。ありがとうございました。よろしくお願いします。
- ・とてもわかりやすい講演でした。
- ・今から終活をはじめていい年になっている。家族と話し合い終活をすすめていきたいと思う。
- ・ACPIについて初めて研修、講演を聞かせて頂きました。家族や自分のことを考えるきっかけになりました。行動にうつせるかは、まだわかりません。
- ・終活のタイミングをはるかに過ぎた年齢だが、なにも考えていない自分を知り、今後のすごし方、死を想定した計画に取り組みたい。
- ・参考になりました。
- ・終活の大切さを知りエンディングノートを作りたいと思いました。タイムリミットを意識するようにします。
- ・仕事上、ターミナルの利用者さんと接する事が多く、ACPIについても訪問診療の先生と本人、ご家族交えてお話しします。「人は思ったより簡単にいなくなる」本当にその通りだと思いました。
- ・終活を始めるタイミングとタイムリミットがあること、ついつい後回しにしていたが始めなければと思いました。
- ・終活の大事さがあると思いました。
- ・訪問看護や訪問診療やリハビリ、介護など、より充実していったらいいなと思いました。エンディングノートの大切さをあらためて思いました。
- ・自分の両親を看取り、あと1人高齢者を看取ることを考えています。次は自分の番かなと感じますし、とても参考になりました。今後自分の事を考えていきます。
- ・「大切にしたい事は何か」を学ぶ事ができました。
- ・「タイムリミット」とも印象に残りました。早速考えてみようと思います。寿命時計、気になりました。とても分かりやすかったです。

「講演を聞いた意見や感想など」

- ・「人生にはタイムリットがある」事に感銘。早速実践していきたい。
- ・少しは知っていて考えてはいましたが、又この機会に子供達に私の考え、子供達の考えを聞いて、聞いてもらって、具体的にまとめていき、ノートに書いていきます。ありがとうございました。
- ・今90才に近づいています。なかなか自分が死ぬ事を考えずにいますが、時々家族には自分の考えは話しているつもり。ただ、物の整理ができず、少し焦りはある。
- ・お医者さんはいらない、神主さえ居ればいいのか？
- ・先生の話聞いて、今日から終活をはじめようと思いました。いつも家族から言われても、せかさないでと思う自分がいました。間もなく退職、70才を迎えるので決心できました。説得力のあるお話をありがとうございました。
- ・高齢、介護、最期と死を迎える者、死を支える者の視点、現実も、年々変わってきていることを実感しています。医師の言葉も重みを感じましたが、現実味があるのは現場の経験談だとも思いました。今後は医師と共に相談や、ケアマネ、看護師の講師をお願いしたい。
- ・まだ20代と若いですが、自分の人生について考えさせられるきっかけになりました。ご家族やご本人との意見の食い違いなどもあり、話し合うことの大切さを改めて認識できました。
- ・友に会いたいと思う。ありがとうございました。
- ・先生のおはなし、映画も良かったです。今年の7月夫と別れたのですが、良い別れが思い出されました。
- ・ありがとうございました。
- ・ちょうど同窓会に行ったところでした。
- ・患者、家族に伝える上で、とても参考になりました。
- ・先生のお話、すごく分かりやすく考えさせられました。どうしたいのか早くから準備したり、考えたりしたいと思いました。
- ・人生にはタイムリットがあり、自分らしくどう生きて行くのかを考えていくことが重要だと思った。突然「死」が訪れるため、前もって家族と会議し、話しておこうと思った。
- ・話しができる時に、話した方がよいと、つくづく感じました。
- ・少しは自分の財産を整理しましたが、今日の講演を聞いて先延ばしは出来ないなと思いました。
- ・終活を今後行うにあたって、大変参考になりました。素晴らしい講演で有難うございました。
- ・有意義な講演でした。家族、友人など親しい人がいない、いわゆる「おひとり様」の終活は、今後大きな課題となると思われる。法制度も十分でない。地域、国等行政や介護事業者、医療関係者、隣組などの連携をどうしていくか考えていく時代。
- ・以前から子供達と話したいと思っている。遠くにいる為、話す事が出来ない。エンディングノートを持っているが書き方がわからず、そのままになっている。わからなくなる前にとは考えている。
- ・家族に対しての時間について考え直した。

「講演を聞いた意見や感想など」

- ・終活、親の事より自分も考えていく年令となった。早々にとりかかりたい。
- ・いいお話ありがとうございました。身近に感じる事ばかりでした。
- ・「会いたい時に会いにゆけ」
- ・先生のお話、とっても参考になりました。
- ・親が80代で一人暮らしの為、いつ何があるかわからず、実際ここ数年は手術入院が続いており施設入居を考えたが、本人は拒否、最後まで家に居たい様で、これからの事を家族で話し合わないといけないと思った。
- ・聞きやすいお話でした。終活を考えます。
- ・ACPは家族が集まるお正月にしようと思いました。人生のタイムリミットまで自分のしたい事をしてすごしていきたい。
- ・リンカーンの会いたいと思ううちに会いに行こうという言葉がとても印象的でした。
- ・ドキュメンタリーの映画を含めて、先生が生のおはなしをしてくださったのが、とてもよかったです。在宅介護ももっとすすめばと思います。
- ・看取りの事は最後にしてしまいそうだけど、父の事をおみおくりした時に、訪問看護診療の出会い(22年前)、すごく進んでいるので、今後活用していきたいと思いました。
- ・祖母がなくなった時のことを思い出しました。もっと色々なことをしてあげればよかったと後悔しました。会えるうちにたくさん友達と会っておこうと思います。
- ・仕事として関わることもありますが、自分自身の生活にも関わってくる事なので、これからの参考にしたいと思います。ありがとうございました。
- ・いろいろな情報が得られてよかった(アプリ紹介等)。末廣先生素敵ですね。
- ・健康寿命は意外と短く、終活にもタイムリミットがあることが参考になりました。寿命時計も参考になりました。
- ・ご利用者様のことはもちろん、親への孝行としてACPは介護の仕事につくものとして、やりたいと思いました。
- ・人生会議について家族で話そうと思います。
- ・健康寿命、人生会議があることを知りました。1人の私にはどうすれば…と考えました。
- ・末廣先生の講演は2度目です。だんだん年齢を重ねてくると一度聞いても忘れてしまいます。何回目かでやっと内容を理解し、自分のものにでき行動する。自分なりの行動を考えだすという感じです。私は夫の母、実家の父母と90歳代の高齢者をかかえ、自分のことなどまだまだ先ですが、少しでも自分がもう少し楽しく毎日がすごせるように考えて過ごしたいと思います。
- ・参考になりました。
- ・分かり易い説明に感謝致します。
- ・終活＝死というイメージでしたが、どう生きるかというポジティブな捉え方はとてもいいと思いました。
- ・「会いたいと思ううちに会いにいけ」という言葉は、自分に対しても大切にしたいことだし、仕事から地域で住民の方に接することが多いので、伝えていきたい言葉だと思いました。

「講演を聞いた意見や感想など」

- ・元気でいるので何かピンとこない。成るように成るしかないのではないかな。
- ・自分の死後のことを考える時期だと思いました。
- ・とても興味深いお話がきけました。今日来させて頂き、よかったなと思います。人生は、どれだけ生きたかではなく、どう生きたかという言葉が印象的でした。毎日忙しく生活する中でも、最期をどう迎えるか考えることで、今どうするか、どう生きるかがみえてくるんだなと思いました。
- ・初めての医療関係の住民講座を受けました。自分自身もですが、親もいますし、考えるきっかけとなりました。非常に参考になりました。
- ・終活の話は、TVでもよく見聞きしているので、関心は大です。改めて家族と共に話し合いたいと思いました。
- ・在宅医療について大変勉強になりました。
- ・改めて本人、家族が望む最期の迎え方を実現するに向けて、事前の準備をしていくことの重要性を学ぶことができました。
- ・「会いたいと思ううちに会いに行け」本当に大切なことだと思います。そのうちそのうちと思っているうちに、時間は過ぎていきます。改めて思いました。
- ・終活とは整理する、すてる等とても簡単に思っていたが、講座を聞き、しないといけない事やらないといけない事が多々あり大変と思った。残しておくとか家族に迷惑をかけてしまう。認知になる前にしておかないと思いました。ありがとうございました。
- ・よかったです。終活のことは家でも話しています。早く考えることが大切だ。
- ・家族に看取られて幸せな死後の世界は無？天国の浄土？司会又は講師の面白い見解も欲しい(笑いの話が欲しい)。
- ・子供達がとまどわない様、終活は早速考え実行したいです。
- ・終活のあり方、とても参考になった。自分史を書いているので続けたい(自分の生きざまをまとめる)。
- ・大変ためになりました。終活についての考え方をあらためて考えさせられました。
- ・エンディングノート、自分も作りたくと改めて思いました。同じ物を買おうかと考えています。また、自分も会いたい人に会いに行こうと思います。エンディングノートと遺言状の違いなど参考にしたいことが多く、分かりやすい講演でした。ありがとうございました。
- ・親も高齢になり、終活の話は少しずつしていますが、なかなか具体的には進んでいないのが現実です。この機会にまた色々考えてみたいと思いました。
- ・これから先の人生を考えるきっかけになりました。ありがとうございました。
- ・在宅医療の件が参考になりました。心強いです。
- ・全体的な話とともに、もっと具体的な話も聞きたかった。司会者の方のお声が非常によかったです。

「講演を聞いた意見や感想など」

- ・私も先生の考えに近い考えを持っています(大いに参考になります)。難病を患って30年ほどになりますので、死は「となり」と思います。
- ・寿命時計がおもしろかった。本人と子どもの意見の違いなど具体的でわかりやすかった。
- ・終活について、まだまだ元気なので後でいいと思っていました。が、元気な内にお話で「そうだな、はじめよう！」と思いました。
- ・自分はまだまだ先の事と思っていましたが、今日のお話を聞いて、準備は必要だと思いました。
- ・終活の事はまだ先だと思っていましたが、70代終わり近くなると悲しくなって、時々元気がなくなります。でも悔いない人生をと思い、自分に力を入れています。
- ・「会いに行きたいうちに会いに行け」を実践しようと思います。今年70才なり、高校大学の友人と旅行に出かけました。熱海、長野、宮崎等遠方に。体が動ける健康寿命のうちに、他の活動も含めて、やりたいことをやろうと思いました。
- ・元気なうちに家族とACPIについて前向きに話したいです。
- ・終活について、今までは漠然と考えていた。何をどのように進めて行ったら良いのか、いつから始めるのか等、とても参考になった。「会いたいと思う時に会いに行け」という言葉が、とても心にひびいた。
- ・寿命時計初めて知りました。参考にしたいと思います。会いたいと思う時に会いに行きます。
- ・早速エンディングノートを作る。
- ・終活、エンディングノートの重要性を再認識できた。
- ・講演スクリーンの絵が見えなかった。印刷して表にして欲しかった。
- ・相続の仕事を通じて終活アドバイザーとして、終活を広める活動をしています。講演を聞かせていただいて、終活の大切さ、必要性を改めて実感しました。終活について、多くの人があたり前に考えていく世の中に広がってほしいと願っています。
- ・考えるきっかけになりました。

「映画”エンディングノート”を観た感想」

- ・みとりの内容が暗くもなく最後まで明るくて、家族としてなんだろうと感じられました。大変良かったです。
- ・考えさせられた。私も書いておきたい。
- ・自分の想いを伝えることが、すごく大事だなと思った。
- ・素敵なお家族だと思った。ご本人の思いに添ってあげていて、最後まで幸せな人生だと思った。自分も親にそういうふうにしてあげたいと思った。
- ・とても感動致しました。自分の人生の終わり方を考えさせられました。

「映画”エンディングノート”を観た感想」

- ・すごくよかったです。考えさせられました。私もエンディング考えたいと思います。
- ・人生の最後について、色々な人、それぞれの生き方、家族の意見も違い、難しさを感じました。
- ・人はいつか寿命が尽きる日を迎えることにはなりますが、自分の人生と重ね合わせて、とにかく家族に迷惑をかけたくない気持ちを強くしました。
- ・家族の事を思いながら静かに亡くなられた。
- ・自分の最後の時にあんなに冷静になれる方がおられるのだなと感動しました。
- ・ここまで完璧に自分の最後の段取りができるなんて素晴らしいと思った。
- ・大変参考になりました。
- ・癌宣告を受けてからエンディングノート等やり残したこと、やりたいことをリストアップして、最期まで家族見守られながら。
- ・自分も死を受け入れることが出来るように生きていきたい。
- ・主人公の砂田さんの生きざまに圧倒でした。すごい人だなと思いました。ダメかと思ってから5日間も生きて、家族に何度もありがとうと伝えて、奥様に気持ちを言葉にされて、良かったと思いました。
- ・すごくいい映画だった。最後、主人公の様に幸せに人生を終わりたい。
- ・家族と話がしたくなりました。
- ・良かったです。
- ・とても良かった。私もエンディングノートを書きはじめています。最終までとなると、むずかしさを感じます。
- ・亡くなる時の映像で、具体的イメージが良くわかった。
- ・とても感動しました。勉強になりました。毎年鑑賞したいです。北九州の会場でも開催してほしいです。
- ・ドキュメントで家族の形や本人の思いが伝わる映画でした。
- ・とてもよかったです。エンディングノートがあることで、家族に迷惑をかけずに最後を迎える、家族の協力、受け入れがあり感動しました。
- ・最後までユーモアをもって、家族とすごすことができた様子を見て、切なくもありましたが、よかったねという気持ちにもなりました。
- ・手元にあるエンディングノート、そろそろ考えるべきと思いました。
- ・涙が出ました。参考になりました。
- ・感動しました。死というものに家族のドラマが見られて良かった。
- ・感動しました。
- ・死をもっと考えたい。家族にもみせたいと思いました。
- ・とても感動的な映画であり、終活について色々と考えさせられる映画だと思いました。
- ・15年も前に終活されていたのが、すごいなと思いました。

「映画”エンディングノート”を観た感想」

- ・その方らしい最後の迎え方がよかったですと思います。自分で自分の事を決めておける環境も大切だと感じました。
- ・家族がいるっていいなと思いました。自分の思い(最後)を伝える事が必要と感じました。
- ・人生は思うようにいかないなど。最後愛する家族とすごせて本当に幸せだったであろうと思った。
- ・非常に感動しました。実話を最期まで観られて本当に良かったと思います。
- ・私もエンディングノートを書いておかないと思いました。
- ・自分の立場で考えられました。
- ・とても素敵な映画でした。ありがとうございました。
- ・一人の方の貴重な人生をユーモラスティックに見させてくださって、ほんとうにありがとうございました。静かな気持ちで、私も旅立ちを感謝の気持ちで送らせていただきました。
- ・非常に参考になりました。
- ・非常に感銘を受けました。私は、仏教徒ですが、枕経は自分で読みながら死んでいくのが理想ですが、この映画は安らかに死ねるか、しっかり死ぬ迄意識がしっかりして死にたい。大変ありがとうございました。
- ・自分自身のこれからの参考になりました。
- ・とても感動しました。すばらしかったです。
- ・とても良かった。開始時間は11時10分ではなく11時でよかったと思う。
- ・ユーモアをもって死にたいと感じた。
- ・最後の時について、身近な人や家族との時間を大切にすることが、患者さん方のため、何ができるのかを考えるきっかけになりました。
- ・7年間ガンと戦い、7年前に亡くなった主人を思い出しました。お父さんありがとう、もう一度会いたい。幸せだったと手をにぎってくれた事忘れません。死ぬのは全くイヤじゃない。主人に会えるから(笑)。
- ・色々な家族の形があるなと思いました。死に向き合うことの難しさを感じました。
- ・いい映画でした。
- ・親としての立場、子供としての立場、どちらからの気持ちを想い、生きている今について改めて、今が幸せに思いました。
- ・本人の意思を尊重し、家族で支え合って深い絆で最期を迎えられており、すごく良かったと思います。最期をどう過ごすのか考えさせられる映画でした。
- ・娘さんのナレーションがほがらかで、とても良かったです。本日来れなかった癌末期の妻にも観て貰います。
- ・亡くなる前の話しは、自分の事とくらべて涙が出て、これからの参考にさせてもらいたいと思う。
- ・人生には終わりが必ず来る。生き方、自分で決めることを再認識しました。今を楽しく生きていこうと思いました。

「映画”エンディングノート”を観た感想」

- ・砂田さんのような最後を迎える事が出来るのは良いなと思う。意識がなくなってしまって話せないのがほとんどだと思うので。
- ・これからの参考になった。
- ・その方の思いに添い、看取り支援ができればと思いました。
- ・自分のエンディングについて、考える良い機会になりそうです。
- ・いい御家族で大変うらやましい限りでした。笑いあり涙ありでとても感銘を受けました。涙涙でした。でも最後まで視聴する事が出来ました。ありがとうございました。
- ・主人公の御人格のすばらしさを痛感致しました。心の豊かさ、ウィットに富んだ知識、すばらしい。
- ・これからの事、いろいろ考えさせられました。
- ・砂田さんの生き方は映画では分かりませんでした、最後のお別れはとても理想な最後だと思いました。
- ・自身の病を理解し、最後までを段取りできる気持ちを持てる事がすごいと思う。家族とのやり取りもユーモアあり涙ありで、つながりの深さを感じた。
- ・人の生き方、最後の時間、色々考えることができ良かったです。
- ・亡くなった夫と合わせて見させていただきました。終活をする間もなく、ガン告知でした。見守るだけの私でした。最後のプレゼントは、子どもたちと言われてました。私もです。
- ・涙がとまりませんでした。
- ・ひと言では…。余韻の残る映画でした。繰り返し自分の中で観ていこうと思います。
- ・人生を振り返り最後を迎えられた。ご本人の心の動き、ご家族の様子もよく考えさせられた映画でした。自分のことのように考えさせられました。
- ・とてもとても参考になりました。ありがとうございました。最期まで、その方の尊厳が保てるノートになるのだ、支えになるのだと思いました。
- ・父を思い出しました。改めて残された家族と向き合い、話をしていけないといけないと実感しました。
- ・自分のエンディングについても考え始めようと思いました。
- ・終末を迎えるまでの過程や心情をよく理解することができました。
- ・とても参考になりました(自分の人生の)。
- ・エンディングノートの作成にあたり、大変参考になりました。
- ・死を身近に感じ、考えさせられる内容でした。
- ・父が亡くなった時を思い出しながら、エンディングノート作成しようと思いました。
- ・家族が本当に仲がよい。いい親。いい子供達。
- ・よかったです。

「映画”エンディングノート”を観た感想」

- ・私は夫を15年前に亡くしましたので、主人公のエンディングノートのように、もっと思い出に残る最後にしたかったなと思います。夫にとっても私にとっても子ども達にとっても…。
- ・ACPを広げていきたいです。
- ・自分と重なりました。
- ・とてもよい映画を観させて頂きました。ひとの最期は、いろいろ個人差があるんだなと思いました。どうしたらこの砂田さんのような最期を迎えられるんだろうかと思った。
- ・実物、本人が出演し、本当のことが伝わってきました。家族のこと、表情も伝わり、よい映画でした。
- ・とっても参考になりました。よかったです。今日見られて。
- ・参考になりました。
- ・私もそういうラストを迎えたいです。
- ・ACPやエンディングノートについて、一般住民目線での率直な内容だったかなと思います。参考になる内容でした。
- ・生き方(死に方)、亡くなった後の生活のことについて決めておくことで、本人も家族も後悔しない選択をすることができると思いました。色々考えさせられたステキな映画でした。
- ・感動的な良い映画でした。この人は恵まれた環境だと思いました。一般的には、なかなかそのような環境にはないなと思いました。
- ・砂田さんはすてきな最後を迎えられて幸せだったと思う。
- ・やさしい家族です。よかったです。死にたくないですね。
- ・自分の人生終わりはどんな？と、身につまされました。
- ・素晴らしい生きざまを拝見しました。エンディングノートの内容を書きます。
- ・家族のきずなを大切にしたいと思った。終活の見直しを特に考えられました。
- ・自分の死への準備をしっかりとされていて、とてもよい最期のように思いました。自分や親、祖母の時に、こんな風に行き渡りできるように色々考えようと思います。
- ・この方の様にしっかり準備していても、それどおりにはならないということ、準備することは大切だなと思いました。最後の時を家族で過ごせるのは幸せな方だと思う。とてもすてきな映画でした。
- ・考えて生きていけないといけないと本当に思いました。いい映画をありがとうございました。
- ・自分は死に対して抵抗があります。いつかは迎える事ですが、やはりうまくエンディングノートを残しておかないといけないと思いました。
- ・夫を亡くし、思い出がよみがえりました。
- ・奥様、子供3人、お孫さんに見守られて最後のときを迎えた主人公は、本当にお幸せだったと思います。
- ・ん～！！明日は我が身なので参考になった。

「映画”エンディングノート”を観た感想」

- ・事前に家族間で話し合っておくことの重要性を再認識した。
- ・最後迄良い人生を送られた様子、羨ましく思います。家族の方にもきちんと整理されて、私も考えてみなければと思いました。
- ・一言では言えない、素晴らしい御家族。近くまでそのような生活が理想ですが、さて自分の事となると心配です。大変勉強させていただきました。
- ・亡くなる数ヶ月、家族と過ごされて幸福だったと思います。私の主人は入院して、次の日が意識がなく話す事さえできず、とても残念な思いは、今もさみしくてなりません。
- ・死をイメージすること、受け入れること、本人家族共むずかしい。特に終末期は。客観的にみてる存在がいて、そのプロセスがつかむがれていったように思う。少し前のドキュメンタリーのようなので、今であれば在宅看取りができるように思いました。
- ・色んな立場でみることができました。自分が準備すべきことも考えました。
- ・エンディングノートを作成しても、周りにいる家族にも伝えておかないといけないと思いました。
- ・TODOリスト、親子で考えたく思いました。
- ・とつても感激しました。参考になった。会いたい人にラインします。
- ・17年前の葬儀を思い出しました。長男が良く動いてくれました。私(83才)体調悪くエンディングノート書こうと思いましたが。考えさせられる映画でした。
- ・1人1人の人生はとても大きなもので尊いものであるとほんとうに感じました。最後の生き方がすてきなものにしていただけるように、私も援助していきたいと思いました。言葉にできないくらいたくさんのことを感じることでできる映画でした。本当にありがとうございました。
- ・自分が最期を迎えるとき、病の宣告を受けたとき、こんなに冷静にいられるのか分かりません。とても強い優しいご家族とご本人でした。

「その他意見や感想、今後取り上げてほしいテーマ等」

- ・内容がよかったので、もっと大々的に講演をしてほしい。色々な世代の人にも聞いてほしいです。
- ・死についてのテーマは参加したいです。これをきっかけに家族と話せるかなと思います。ありがとうございました。出席できて良かったです。
- ・今後もよろしくお願いします。
- ・7.8年前主人が雑な言葉を使うと植物状態で「あと死ぬのを待つだけ」とわかった時に自宅に連れて帰りたいと思いました。入院先や知人の医師看護師に相談しても相手にされずにいた時に、おんが病院の支援センターに相談に行き、そこから様々な道筋ができ、自宅で看取ることができました。その支援センターの主催だったので今日は書きました。ありがとうございました。

「その他意見や感想、今後取り上げてほしいテーマ等」

- ・勉強になりました。同じ内容で年に何回かしてほしいです。時間が短い。年に何回かいろんなテーマの講座をしてほしいです。チラシを北九州市の市民センター、大里出張所、市役所、区役所へ置いてほしいです。舞台の横の垂れ幕の字が小さいです。大きくしてください。後ろの方が見えるようにして下さい。よろしくお願いします。ありがとうございました。
- ・充実した講演会でした。ありがとうございます。
- ・ありがとうございました。
- ・実際にACP会議をした方、している方などの話をききたいと思いました。
- ・色々な考え方があるので、エンディングノートの別バージョンもあると良いと思いました。
- ・父にさそわれて父母と一緒に見にきました。次は義母とも見たいですし、また何度も見たいです。なので、年に何度も開催してほしいです。
- ・こういう内容はなかなかないと思います。実際に良くとれましたね。
- ・全体の総括は不要だと思いました。
- ・介護を考えている方が資料を見ても理解しづらい。在宅支援センターとか色々あっても相談しにくい。気軽にいつでも相談や話しができる窓口の対応など、具体的な活動を知りたい。
- ・講演の時間はもう少し短くてよいと思います。全体の講演時間が2時間程度が適当と思います。
- ・午前中で終わる程の長さにしてほしい。
- ・時間が長いと思います。
- ・自分自身、外科病棟担当でMSWをしており、末期がんの患者の終末期支援に関わる機会が多く、そのたびにACPやこれからどう過ごしていきたいのか、何を望んでいるのかを聞き出し、支援していくようにしています。今回の講座で改めてACPやその人らしく生きれるような支援をしていくことが重要だと感じました。終末期ケアやACP、在宅医療に関する内容での講座を、またぜひお願いしたいです。
- ・今の時代は葬儀も家族だけでしてしまうので、色々聞けないから、講座があってほしい。
- ・言葉が聞きづらい事があったのが残念。どんな病院があるか知りたい。福津でも待ってます。
- ・生命の豊かさ等々。
- ・また来年もお願い致します。
- ・ありがとうございました。
- ・在宅で看取った際、家族はどのようなことをするのか、具体的に知りたいです。
- ・映画の終了後は静かに終了して欲しかった。個々の思いはそれぞれだと感じる。まとめや質問は不要かと。
- ・在宅ケアについて。
- ・貴重な勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ACPIについて。在宅医療について。

「その他意見や感想、今後取り上げてほしいテーマ等」

- ・在宅で地域で暮らす上で、知っておくとよい医療のこと。
- ・良かったです。ありがとうございました。
- ・講座の一コマで構いませんが、相談場所、手続き関係、病院→在宅の流れ、先生の話の中にあつた税の話など、お聞きできればと思います。
- ・会場も広く、人数も多く、質問するのが緊張するため、QRコードから質問入力のようにAIを利用すると質問しやすいかなと感じました。
- ・御家族の皆様にも先生方にも大変感心致しました。また是非続けて頂きたいと思います。
- ・リアル問題に関連したテーマがあればお願いしたいです。
- ・はじめて聞きましたが、この様な機会があれば、元気なうちに来たいと思います。
- ・良い経験をさせていただきました。
- ・死について考えることは、生について考えることだと感じ、暗い話は苦手ですが、親たちと話し合ってみます。
- ・自分のこともですが親、パートナーのことを色々考えるよい時間でした。ありがとうございました。
- ・身近な問題で有難いです。
- ・先生の話はとても良かったが、老いた人の為に、ゆっくり話して欲しいです。声はひびき、聞き取りにくかった。
- ・公開講座、初めて参加しました。70才も後半です。勉強になりました。実行あるのみ。
- ・初めて参加させていただきまして、本当に為になると切実に感じました。
- ・主人が2年前におんが病院にお世話になり天国に…。入院して3日目には意識がなくなり話す事はできなくて、普段より主人は夫婦で話しがしたいと言っていたのですが、私は今さら話なんかなくて会話が少なかった事を反省しています。会える時に会う、話ができる時に話をする、大事なことだと思います。
- ・聴覚障がい者の方のため、手話通訳、要約筆記等のコミュニケーション保障があるといいと思いました(市民対象の講座なので)。
- ・貴重なお話ありがとうございました。
- ・初めてだったのですが、これからも参加したい。